

## 港湾空港関係の評価項目調書

港湾改修事業の再評価項目調書

事業名	徳山下松港 新南陽地区 多目的国際ターミナル整備事業	事業主体	中国地方整備局														
所在地	山口県周南市																
事業概要	<p>徳山下松港新南陽地区は、既存係留施設の不足（岸壁水深及び岸壁数、背後スペース）及び大型船舶に対応した水深を有する係留施設がなく、高い物流コストを強いられている現状である。</p> <p>中でも、近年の背後企業が企業間の連携を図ったこと等による生産性の向上、生産量の増加などに伴い、徳山下松港の取扱貨物量が増加しており、取扱貨物能力の限界に達している状況にある。</p> <p>このため、当該地域の物流効率化を図り、船舶の大型化に対応した岸壁（-12m）及び埠頭用地の整備をするものである。</p>																
事業採択年度	平成9年度																
総事業費	約303億円	既投資額	約64億円 (進捗率21%)														
再評価の必要性に関する視点	<p>ア) 事業をめぐる社会情勢等の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・背後に立地する周南コンビナートの工場生産量の増加</li> <li>・電力需要の拡大と発電所の新設</li> <li>・港湾環境整備事業進展に伴う物流効率化</li> </ul> <p>イ) 費用便益分析（平成18年度価値換算による） <span style="float:right">(残事業)事業全体</span></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">本事業に要する費用（総費用）</th> <th style="width:50%;">本事業による効果（総便益）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設費</td> <td>陸上輸送削減便益( - )314.9億円</td> </tr> <tr> <td>総事業費 1 (239.0)303億円</td> <td>海上輸送削減便益(392.4)350.7億円</td> </tr> <tr> <td>現在価値事業費 2 (175.8)245.6億円</td> <td>残存価値 (5.8) 5.8億円</td> </tr> <tr> <td>管理運営費 (3.8)3.8億円</td> <td>総便益（B）</td> </tr> <tr> <td>総費用（C）</td> <td>+ + = (398.2)671.4億円</td> </tr> <tr> <td>+ = (179.6)249.4億円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>1：既に登録されている当事業に必要な費用 2：将来または過去の費用を、現在の価値に換算したものの</p> <p style="text-align:center">評価対象期間内 = 整備期間 + 50年</p> <p>費用対効果分析の結果 前回評価時 B / C = ( - ) - 今回評価時 B / C = (2.2) 2.7</p> <p style="text-align:center">「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル（平成16年6月）による」</p>			本事業に要する費用（総費用）	本事業による効果（総便益）	建設費	陸上輸送削減便益( - )314.9億円	総事業費 1 (239.0)303億円	海上輸送削減便益(392.4)350.7億円	現在価値事業費 2 (175.8)245.6億円	残存価値 (5.8) 5.8億円	管理運営費 (3.8)3.8億円	総便益（B）	総費用（C）	+ + = (398.2)671.4億円	+ = (179.6)249.4億円	
本事業に要する費用（総費用）	本事業による効果（総便益）																
建設費	陸上輸送削減便益( - )314.9億円																
総事業費 1 (239.0)303億円	海上輸送削減便益(392.4)350.7億円																
現在価値事業費 2 (175.8)245.6億円	残存価値 (5.8) 5.8億円																
管理運営費 (3.8)3.8億円	総便益（B）																
総費用（C）	+ + = (398.2)671.4億円																
+ = (179.6)249.4億円																	

事業名	徳山下松港 新南陽地区 多目的国際ターミナル整備事業	事業主体	中国地方整備局																		
再評価の必要性に関する視点	<p>ウ) 貨幣換算しなかったが定性的に評価できる事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>陸上輸送及び海上輸送の効率化に伴う排出ガスの減少 (CO<sub>2</sub> 19.6トン/年、NO<sub>x</sub> 0.5トン/年)</li> <li>背後圏立地企業の物流効率化及び国際競争力の向上に伴う地域産業の安定・発展</li> <li>浚渫土砂を有効活用した干潟造成に伴う環境修復及び環境保全</li> </ul> <p>工) 事業の進捗状況</p> <p>1. 主な経緯</p> <table border="0" data-bbox="411 604 1101 840"> <tr> <td>平成 9年 4月</td> <td>岸壁(水深12m)</td> <td>着工</td> </tr> <tr> <td></td> <td>埠頭用地</td> <td>着工</td> </tr> <tr> <td>平成14年 4月</td> <td>航路・泊地浚渫</td> <td>着工</td> </tr> <tr> <td>平成17年 3月</td> <td>岸壁(水深12m)</td> <td>完了</td> </tr> <tr> <td>平成18年 9月</td> <td>事業再評価実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成30年代</td> <td>岸壁(水深12m)</td> <td>供用開始予定</td> </tr> </table> <p>2. 事業の進捗状況 工事の進捗状況 現在の工事の進捗状況は21%である。</p>			平成 9年 4月	岸壁(水深12m)	着工		埠頭用地	着工	平成14年 4月	航路・泊地浚渫	着工	平成17年 3月	岸壁(水深12m)	完了	平成18年 9月	事業再評価実施		平成30年代	岸壁(水深12m)	供用開始予定
平成 9年 4月	岸壁(水深12m)	着工																			
	埠頭用地	着工																			
平成14年 4月	航路・泊地浚渫	着工																			
平成17年 3月	岸壁(水深12m)	完了																			
平成18年 9月	事業再評価実施																				
平成30年代	岸壁(水深12m)	供用開始予定																			
事業進捗の見込み	事業の進捗率は、21%である。今後は予算の重点投資をするなど、早期供用を図って行く予定である。																				
コスト縮減や代替案の可能性	岸壁整備に新技術を導入することでコスト縮減を図った。																				
今後の対応方針	事業継続 本事業は十分な投資効果及び進捗の目途が確認されるため、本事業を継続することとしたい。																				

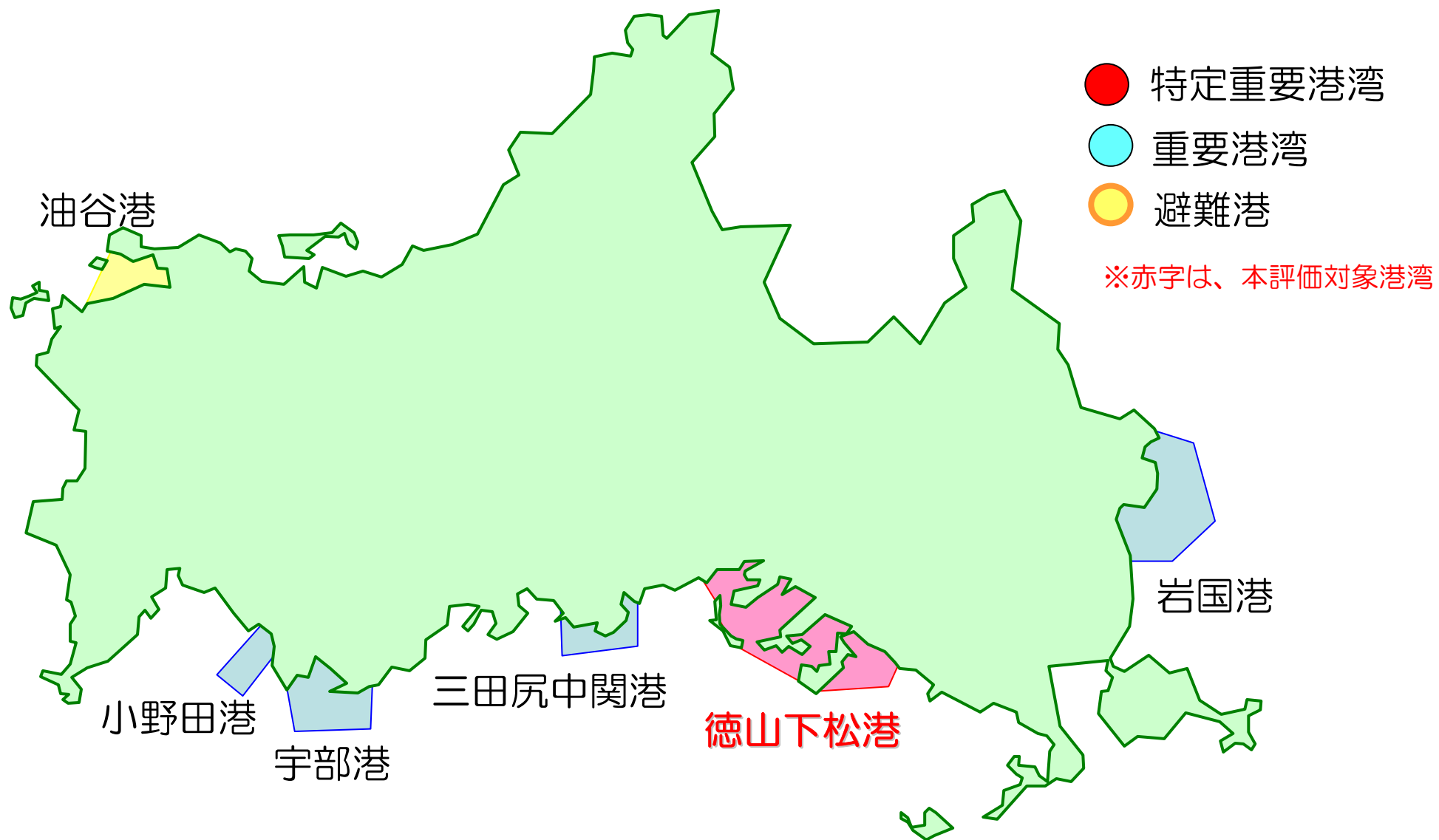
# 徳山下松港新南陽地区 多目的国際ターミナル事業再評価



平成18年9月

国土交通省 中国地方整備局

# 1.事業位置図

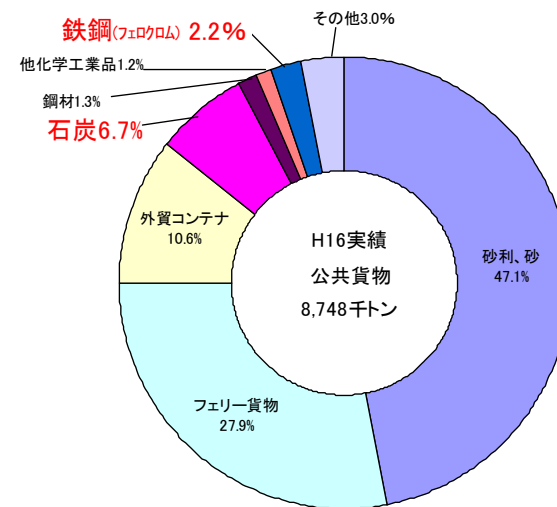
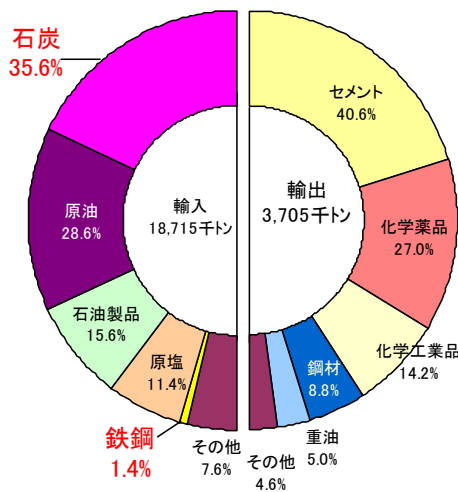
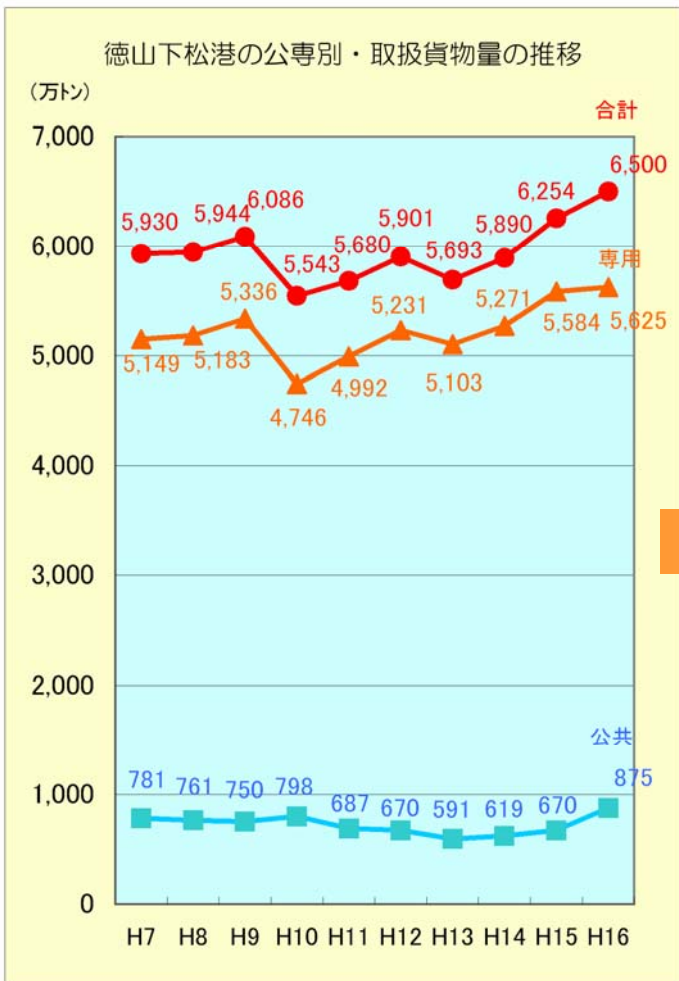


# 2. 徳山下松港の利用状況

## ● 徳山下松港の取扱貨物量

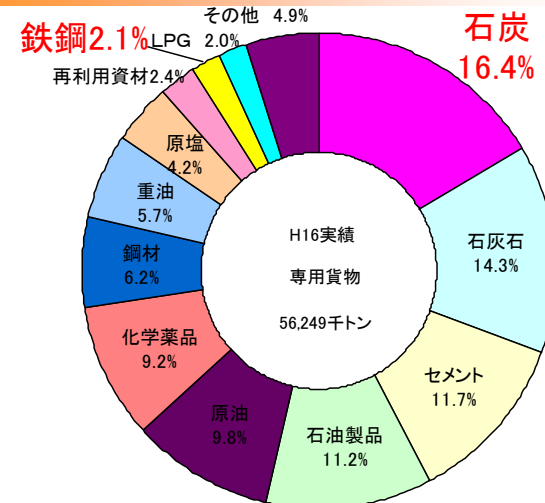
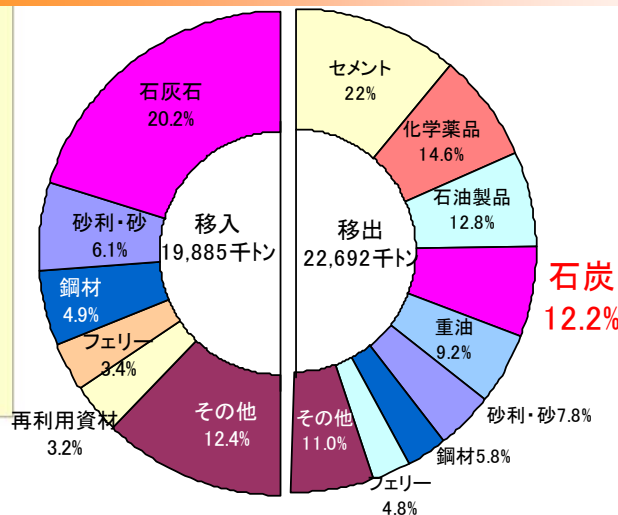
### 外国貿易取扱貨物量

### 公共取扱貨物量



### 内国貿易取扱貨物量

### 専用取扱貨物量



# ●新南陽地区多目的国際ターミナル整備箇所

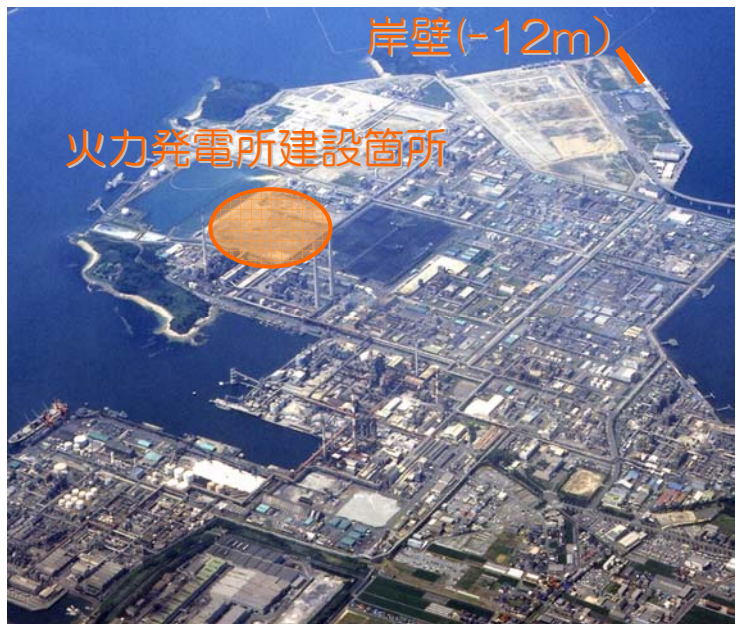


# 3.徳山下松港の課題

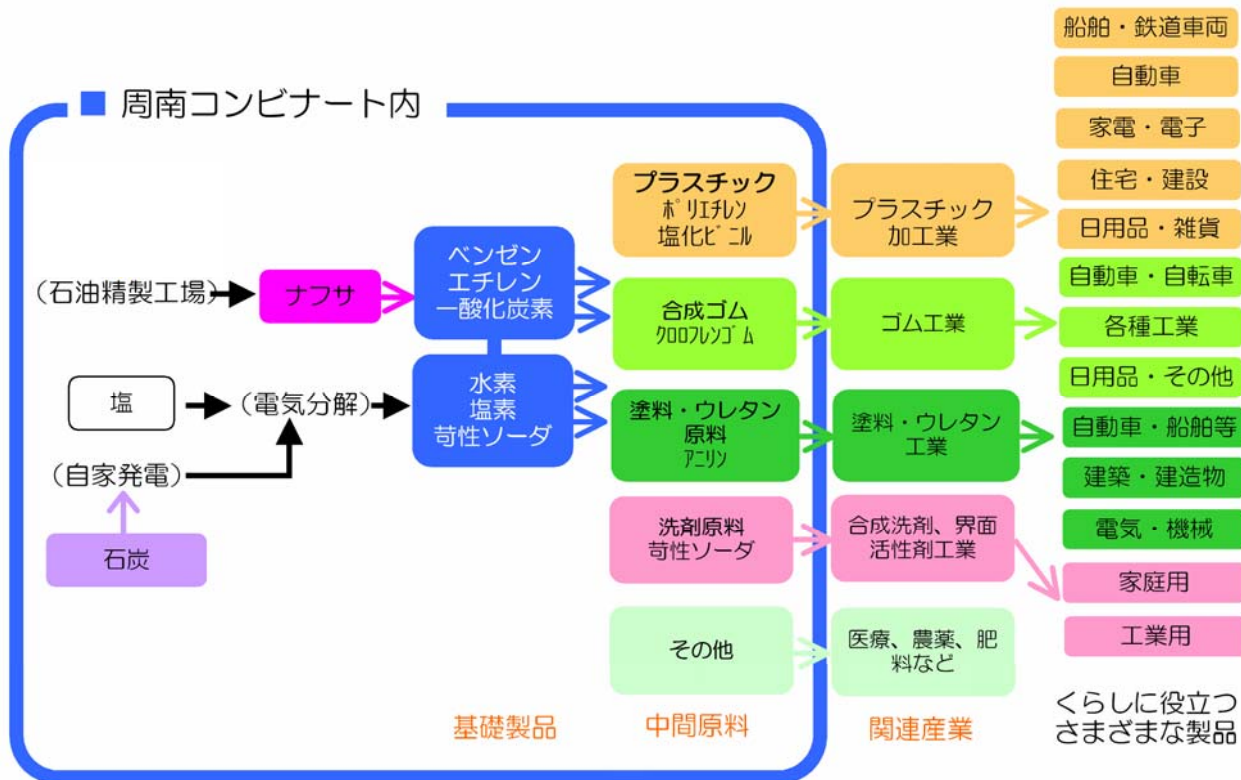
## ●係留施設及びふ頭用地不足（その1）

背後コンビナート企業群の生産力増強・増設

- 電力需要の増に伴い、新規石炭火力発電所の建設（2008年春）
- 燃料（石炭）取扱が新たに発生



火力発電所建設位置図





## ●心頭用地不足（その2）

緑地整備に伴い、鉄鋼(フェロクロム)を現在蔵置しているヤードから撤退が必要



鉄鋼(フェロクロム)の蔵置状況（現状）



鉄鋼(フェロクロム)

鉄鋼(フェロニッケル)

スクラップ

溶解・圧延

ステンレス鋼

## ● 港湾施設の水深不足

現況、石炭取扱施設は水深-9m、鉄鋼(710704)取扱施設は水深-10m  
→ 高い物流コストを強いられ、近年、大型化している船舶への対応も困難

### 石炭取扱施設



### 鉄鋼(710704)取扱施設

